

2012年 7月 3日

関係各位

車載組込みシステムフォーラム（ASIF）事務局

2012年度第1回ASIF応用技術セミナー

～形式手法入門－エンジニア向け一日コース～

開催案内

拝啓

梅雨の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記要領にて車載組込みシステムフォーラム（ASIF）2012年度第1回応用技術セミナーを開催します。皆様のご参加をお待ち申し上げます。参加希望の方は、本案内の末尾にある参加申込欄に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵便にて、または、同内容を記載してe-mailにて、2012年7月18日（水）までに、事務局までお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

敬具

*IPA/SECは、2011年度に形式手法導入のハードルが高くないことを認識してもらうための研修教材を大学、企業、産総研の識者の協力を得て開発した。本セミナーは、その教材を使用して実施するものです。

【主催】 車載組込みシステムフォーラム（ASIF）

【共催】 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）、名古屋市工業研究所

【テーマ】 形式手法によるモデル作成の手順を理解する。形式手法の適用事例を勉強する。

【開催日】 2012年7月25日（水）

開場受付 9:00

第1部 9:30～17:30

第2部 17:45～19:45

【会場】 名古屋市工業研究所

電子技術総合センター

1F 視聴覚室

（住所：名古屋市熱田区六番
三丁目4番41号）

（アクセス：地下鉄名港線

「六番町」下車（3番出口）すぐ）

【セミナー概要】（主にVDMを想定した）モデル化の手順の概要を知り、VDMを用いた手順の適用事例やモデル化の課題を通して手順を理解し、実際の問題に対して自身でVDMを適用するための準備状況を確認する。



【セミナー対象者】

現状のソフトウェア開発に対する問題意識を持っている技術者、管理者の方を対象。特に形式手法の知識・スキルは不要です。

【内容】**第1部 9:30~17:30**

講師：IPA/SEC調査役 新谷 勝利氏

IPA/SEC人材育成WG 委員 佐原 伸氏

(SCSK株式会社 開発カンパニー 開発本部 シニアコンサルタント)

| | |
|----|---|
| 午前 | 0) 挨拶 ASIF、IPA/SEC 1) 実践法：モデル化の手順と事例について ・モデル化の手順の概要 ・事例を通した手順のポイントの説明 |
| 午後 | 2) 実践法：モデル化の課題例について ・演習：例を使った説明と演習 ・図書館の例題を通した手順のポイントの確認 |

第2部 17:45~19:45

●希望者のみのオプション

第1部の内容を改善するための意見交換

【受講料】 無料

【申込】 参加申込フォームにご記入の上、事務局までFAXしてください。

メールの場合は、申込フォームにある内容全てを明記の上、送信してください。

申込期限：2012年 7月18日（水）

先着順で受け付けます。期限前でも定員（60名）になり次第締め切ります。

定員超過等でお断りする場合は連絡します。

【申込先】 車載組込みシステムフォーラム（ASIF）事務局

公益財団法人中部科学技術センター イノベーション創出支援室 山本、松岡

TEL：052-231-6723 FAX：052-204-1469 e-mail：monodukuri@cstc.or.jp

2012年度第1回ASIF応用技術セミナー（2012年7月25日）参加申込フォーム

| | |
|----------|--------------------------------------|
| 申込日 | 年 月 日 |
| 参加区分 | 第1部： 参加 不参加 第2部： 参加 不参加 |
| 会社名 | |
| ASIF会員状況 | 会員 / 非会員 （どちらかに○をつけてください） |
| 氏名 | |
| 所属/役職 | |
| 連絡先 | 住所：〒 TEL： FAX： e-mail（必須）： |

※ご記入いただきました個人情報は、「2012年度第1回ASIF応用技術セミナー」に関わる業務以外での使用はいたしません。